

JICAボランティア事業とは

JICAボランティア事業は、日本政府のODA予算により、JICAが実施する事業です。開発途上国からの要請に基づき、それに見合った技術・知識・経験を「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む人材を、選考・訓練を経て、海外協力隊員として派遣しています。

体験プログラム説明会

1. 時期

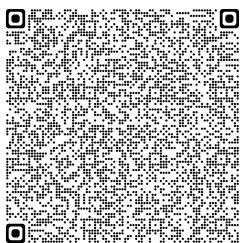
7月9日（水）12:00~13:00

2. 内容

- ・体験プログラム概要
- ・応募について
- ・質疑応答

3. Teamsによるオンライン

以下のQRコードよりご参加下さい。



4. 事前登録

任意ですが、以下のQRコードから事前登録いただくと説明会の情報などを共有いたします。



JICA青年海外協力隊事務局海外グループ
Email : Tsutsui.Shinnosuke2@jica.go.jp
担当 筒井

体験プログラムについて

体験プログラムは、若年層に途上国の社会・経済問題について考えるきっかけを与え、国際人材として育成するとともに、将来のJICA海外協力隊への応募を促すことを目的としています。

体験プログラムの概要

1. 時期及び内容

- 派遣前訓練
時期：2025年12月（週末の2日間）
内容：現地事情、安全、健康管理に関する知識
参加者同士の交流等
- 現地プログラム
時期：2026年2月～3月（約3週間）
内容：JICA海外協力隊の活動体験

2. 派遣国 ガーナまたはマラウイ

3. 自己負担額 30万円

（上記に加え、パスポート作成費、黄熱病予防接種費、派遣前訓練の一部、現地での食事代等は自己負担となり総額約40万円程度）

4. 応募要件

- 応募時の年齢が30歳未満の大学生、大学院生
- 英語でコミュニケーションが取れる者（TOEIC500点、英検準2級目安）
- 報告会等の広報に協力できる者

5. 審査

- 書類審査、面接審査（オンライン）

6. 今後のスケジュール

2025年8月29日	応募締め切り
2025年9-10月	書類選考、面接
2025年11月	合格者に対する説明会
2025年12月	派遣前訓練（2日間）
2026年2月	派遣前報告会
2026年2-3月	現地プログラム
2026年3月	帰国後報告会
2026年4月以降	各大学における報告会